

# (株)安部日鋼工業



東北支店営業部営業課

## 穂積 生己さん

総合福祉学部社会福祉学科卒  
入社5年目

### PCの技術を生かした 事業を展開

安部日鋼工業は昭和24年の創業以来、強度・耐久性に優れたコンクリートであるプレストレスト・コンクリート(PPC)の技術を活かした事業を展開している。主な事業分野は橋梁、上下水道タンクなどの設計・施工と鉄道線路の部材であるPCまぐらぎの製造・販売など。特に水道では、日本ですべて初めてPC構造の配水池(PCタンク)を施工し、現在では全国に約8000基のPCタンクのうち、同社が築造したものは6割を超えるなど、豊富な実績を有している。

穂積さんは「PCは、コンクリートの弱点である引つ張る力に抵抗するため、逆向きの力である圧縮する力を与えることにより、強度・耐久性に優れた部材です。東日本大震災の被災地にあるPCタンク362基を調査した結果、PC構造本体に影響を及ぼすような損傷があった配水池はゼロでした」とPCタンクの特長を紹介する。

る引つ張る力に抵抗するため、逆向きの力である圧縮する力を与えることにより、強度・耐久性に優れた部材です。東日本大震災の被災地にあるPCタンク362基を調査した結果、PC構造本体に影響を及ぼすような損傷があった配水池はゼロでした」とPCタンクの特長を紹介する。

人々の生活や都市活動に必要な不可欠なインフラに携わることや社会に貢献したいという思いで安部日鋼工業に入社した穂積さんは、宮城県、山形県、北海道を担当エリアとする営業職として顧客を訪問し、技術・製品の提案、受注に向けた入札

### 工事を受注できた時に 達成感

対応など、様々な業務に携わっている。穂積さんは「営業活動においては、お客様に頼まれた依頼は可能な限り迅速に対応することを心がけています。配水池の新設や更新を考えているお客様にPCタンクを提

案し、採用していただいた時はうれしいですし、特に、その工事を自社で受注できた時は達成感があります」とやりがいを感じる。

続けて、「初めて自身で工事費の積算を行い、受注できた工事のことは良く覚えています。また、入社2、3年目には2年連続で東北地方において大きな地震が発生し、宮城県内の自社が携わったほぼすべてのPCタンクを調査し、報告書を作成したことも記憶に残っています。その数は100基を超え、苦労した面も多々ありましたが、様々な形状・大きさの配水池に触れることができ、非常に勉強になりました」と印象に残っている仕事を紹介してくれた。

「今後の目標を伺うと「上司や先輩の良い面を吸収し、多くの顧客に必要とされる営業マンを目指す」とメッセージをくれた。

要とされる営業マンを目指す。また、一級土木施工管理技士の資格を取得することで、自信をつけることも、自身の発言に説得力を持たせたのです」と話す。

### さらなる技術の進化を

最後に、「当社はPCという強みを持つ会社で、社内での雰囲気も良く、福利厚生や研修制度もしっかりと整っています。今後はさらに技術を進化させて持続可能な社会基盤の構築に貢献していくことを目指しており、例えば、カーボンニュートラルの実現に向けて低炭素型コンクリート材料の研究などに取り組んでいます。こうした会社の思いに共感していただける方と一緒に働ける日を楽しみにしております」とメッセージをくれた。

## PCタンクなどで豊富な実績 持続可能な社会基盤構築に貢献を



技術・製品の提案など様々な業務に携わる